

9. その他

1) 教育セミナーについて

教育セミナー参加の義務化を徹底し、参加者を増やす方法を考えるべきであるとの

提案があり、今後検討することとした。

2) 次回理事会

2006年2月6日正午から東京にて開催することとした。

 お 知 ら せ

§ 第 15 回放射線利用総合シンポジウム

日 時：平成 18 年 1 月 27 日 (金) 9:30~17:00
場 所：住友クラブ (大阪市西区江戸堀 1-13-10)

プログラム

1. ガスハイドレートを巡る最近の話題 基礎研究から天然ガス輸送・水素貯蔵技術まで
大阪大学大学院教授 大垣 一成
 2. 近江の古代製鉄について
NFC センター顧問 田部 善一
 3. 地球上の大異変をにぎるのは巨大分子雲との遭遇か 微量元素分析を通して仮説を検討する
京都大学名誉教授 藪下 信
 4. 高速増殖炉の開発 「もんじゅ」改造着手にあたって
核燃料開発機構国際技術センター
中島 文明
 5. 高温ガス炉の核熱を利用した水素製造
日本原子力研究所大洗研究所 國富 一彦
 6. FDG-PET および PET/CT による腫瘍の画像診断
京都大学先端領域融合医学研究機構
中本 裕士
 7. 低線量放射線と生体免疫能の変化
東京理科大学薬学部教授 小島 周二
- 注：講演タイトルは変更することがあります。
対 象：大学・公設研究機関・企業研究者および一般市民

主 催：

社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会
公立大学法人 大阪府立大学産学官連携機構

大阪ニュークリアサイエンス協会のホームページ
<http://homepage2.nifty.com/onsa/>

 § 第 43 回アイソトープ・放射線研究発表会
**The 43rd Annual Meeting on Radioisotope
and Radiation Research**
 発表論文の募集

名称が第 41 回までの「理工学における同位元素・放射線研究発表会」から変更されました。

会期 2006 年 7 月 5 日 (水)~7 月 7 日 (金)
会場 日本青年館 東京都新宿区霞ヶ丘町 7 番 1 号
発表形式：口頭発表またはポスター発表
申込方法：日本アイソトープ協会ホームページ
(<http://www.jrias.or.jp/>) 上からお申込み下さい。
ホームページを利用できない方は事務局までお問い合わせ下さい。

申込締切：2006 年 2 月 28 日 (火)
講演要旨原稿締切：2006 年 4 月 14 日 (金)
詳細は、ホームページをご覧ください。

問合せ先

アイソトープ・放射線 研究発表会
運営委員会事務局

日本アイソトープ協会
学術部学術課 西島 仁

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

TEL 03-5395-8081 FAX 03-5395-8053

E-mail gakujutsu@jrias.or.jp

URL <http://www.jrias.or.jp/>

§ 第 12 回 画像センシングシンポジウム
**12th Symposium on Sensing via Image
 Information (SSII06)**
<http://www.ssii.jp/>

期 日：2006 年 6 月 7 日 (水)~9 日 (金)

7 日：チュートリアル

8,9 日：シンポジウム

場 所：パシフィコ横浜アネックスホール

〒220-0012

横浜市西区みなとみらい 1-1-1

主 催：画像センシング技術研究会

(会長：芝浦工業大学 高木幹雄)

応募方法：詳細は Web サイト (<http://www.ssii.jp/>)

に公開されますので、ご覧ください。

発表応募期限：2006 年 2 月 10 日 (金)

採否決定通知：2006 年 3 月上旬

問合せ先 / 事務局

画像センシング技術研究会事務局

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27

(株) 精機通信社 気付

Tel: 03-3367-0571 Fax: 03-3368-1519

info@ssii.jp

§ 第 64 回日本核医学会関東甲信越地方会

日 時：平成 18 年 1 月 21 日 (土)

午後 1:00 (予定)

場 所：富士写真フィルム東京本社講堂

会 長：本田 憲業 先生

(埼玉医科大学総合医療センター)